

第4号様式（第10条関係）

会 議 録

|  |  |
|--|--|
| 会 議 名  | 令和7年度第2回武蔵村山市市民協働推進会議  |
| 開 催 日 時  | 令和8年2月24日（火）午後7時～8時45分   |
| 開 催 場 所  | 中部地区会館（市役所4階）401大集会室   |
| 出 席 者  | 出席者：田中委員（座長）、瀬口委員（副座長）、吉澤委員、酒井委員、米光委員、大野委員、加藤委員、末木委員、雨宮委員、並木委員<br>市担当課：子ども育成課児童館長<br>事務局：協働推進課長、協働推進課係長、協働推進課主任<br>オブザーバー：ボランティア・市民活動センターセンター長<br>欠席者：なし   |
| 議 題  | 1 令和7年度実施事業事業報告会・翌年度実施事業プレゼンテーションについて<br>(1) 事業報告（15分以内）<br>(2) 翌年度実施事業プレゼンテーション（10分以内）<br>(3) 質疑応答（30分以内）<br>2 事業仮評価について<br>3 その他   |
| 結 論<br>(決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)                                      | 議題1 令和7年度実施事業事業報告会・翌年度実施事業プレゼンテーションについて<br>(1) 一般社団法人Walkが令和7年度実施事業について報告を行った。<br>(2) 一般社団法人Walkが翌年度実施事業についてプレゼンテーションを行った。<br>(3) (1)及び(2)の内容について、質疑応答を行った。<br><br>議題2 事業仮評価について<br>実施事業評価表の結果を確認し、委員が意見交換を行った。<br><br>議題3 その他<br>協働事業の今後の流れ及び令和7・8年度武蔵村山市市民協働推進会議の流れについて確認した。 |
| 審 議 経 過<br><br>(発信者)<br>◎印：座長<br>○印：委員<br>●印：事務局<br>△印：事業実施団体<br>▲印：市担当課 | *会議に先立ち、オブザーバーの同席を承認した。<br>*武蔵村山市附属機関等の会議及び会議録の公開に関する指針に基づき、議題2を非公開とすることとした。<br><br>議題1 令和7年度実施事業事業報告会・翌年度実施事業プレゼンテーションについて<br><br>ー令和7年度実施事業事業報告会・翌年度実施事業プレゼンテーションの進め方について、事務局から説明ー<br>◎ 事務局の説明に対する質疑等はあるか。<br>○ 質疑等なし。<br><br>(事業報告・翌年度実施事業プレゼンテーション)                        |

審 議 経 過

(発信者)  
◎印：座 長  
○印：委 員  
●印：事務局  
△印：事業実施団体  
▲印：市担当課

団体名：一般社団法人Walk  
事業名：みんなの遊び場「むさむらプレーパーク」をつくろう  
市担当課：子ども育成課 児童館

ー実施団体による事業報告・翌年度実施事業プレゼンテーションー

【質疑応答】

○ プレーパークの参加者について、約299名が参加し、うち子どもの参加者数が149名であったとのことだが、プレーパークに複数回参加し、重複して計上された参加者はいないのか。いる場合、重複して計上された参加者数は、全体の参加者のうち何割程度か。

△ 複数回参加されている、いわゆるリピーターの方は、全体の参加者の2割程度である。プレーパークの開催回数を重ねるごとに、新規参加者は増加している。

○ プレーパークの開催場所について、駐車場の有無等により限定されるとの話があったが、市内小・中学校や市民総合体育館で開催することはできないのか。

△ プレーパークの遊具の一つであるスラックラインは、木が密集した環境でないと設置することができない。他市のプレーパークに従事するプレーワーカーに市内の公園等を確認してもらったが、スラックラインを設置できる開催場所は雷塚公園と屋外体験広場の2か所のみであった。他の場所でもプレーパークは開催できるが、スラックラインは設置できなくなる。

○ 開催場所の課題により、プレーパークの参加者が限定されてしまうのはもったいない。

事業内容の一つに、ボランティアの育成があったと思うが、これまでの育成状況と今後の展開について伺いたい。

△ ボランティアについて、ボランティア・市民活動センターに登録されているボランティアやSNSのネットワークを通じて応募があったボランティアの協力を得ているほか、別で実施している子ども食堂のボランティアや、不登校等の問題を抱える児童の保護者にも協力を得ている。また、ボランティアの募集は、口コミによる募集がほとんどである。

◎ ボランティアについて、高校生や大学生といった若年層のボランティア参加者はいたか。また、今後の予定について、市内の大学等にボランティア参加を呼び掛ける予定はあるか。

△ 高校生のボランティア参加者はいるが、大学生のボランティア参加者はいない。大学生のボランティア参加を呼び掛けるため、現在、大学に設置するボランティア募集チラシを作成している。そのほか、別で実施予定の無料塾に参加した大学生に対して、ボランティア参加を呼び掛ける予定である。

ただ、本市は交通の便が悪く、市内の大学も東京経済大学武蔵村山キャンパス以外に存在しないことから、国立音楽大学等の市外の大学の大学生にもボランティア参加を呼び掛けたい。

◎ 私自身、東京経済大学でNPOに関する授業をしており、武蔵村山市の市民協働に関する内容も、そのうちの1コマで取り扱っている。実施団体が希望するのであれば、授業の中で団体の活動を取り上げることも可能である。東京経済大学は、ボランティアに関する講座を大学が主体的に実施しているほか、学生によるサークル活動

審 議 経 過

(発信者)

◎印：座 長

○印：委 員

●印：事務局

△印：事業実施団体

▲印：市担当課

も活発である。多くの東京経済大学生にとっては、東京経済大学武蔵村山キャンパスはあくまで体育の授業で利用する施設という認識だが、それでも多くの学生が利用していることから、ボランティア参加を呼び掛ける意味は大きいと思う。

△ ぜひ、東京経済大学武蔵村山キャンパスの学生にボランティア参加を呼び掛けたい。

◎ 直接、大学の窓口を介してボランティア参加を呼び掛けていただきたい。

○ 令和8年度の事業方針について、新規参加者の増加を目指すのか、リピーターの増加を目指すのか。

△ リピーターについては、特段の施策を講じずとも自然に増加すると考えている。一方で、経験・知識不足から、令和7年度はプレーパークの開催場所が限定され、市内の公園を巡回してプレーパークを開催するという当初計画していた事業内容を十分に実施できなかった。他市のプレーパークを視察し、開催場所の環境に影響されないプレーパークの開催方法を学ぶことで、令和8年度はプレーパークの開催場所となる公園を新規開拓したい。

○ プレーパークの参加者について、実施団体やスタッフと無関係の参加者は何人いたか。実施団体やスタッフと無関係の方に協働事業の存在を知ってもらうことが重要だと思う。

△ 感覚での回答になるが、全体の参加者の9割程度は、実施団体やスタッフとは無関係だと思う。別の用事で開催場所に来た方が、プレーパークに興味を持って参加することが多い。

○ 協働事業の実施に当たり、市担当課が果たした役割は何か。

▲ プレーパークの開催場所である公園の利用申請手続や市ホームページ等による事業の周知、プレーパーク開催に当たり必要な行政上の手続を補助した。

○ 協働事業自己評価書のスケジュール管理に関する項目について、市担当課の自己評価が低い、理由は何か。

▲ 事業実施初年度という背景もあり、団体との連絡調整に苦心し、意思疎通が十分にできていなかった。今後の改善の余地を考慮し、評価を2とした。

○ 活動に対する苦情はあったか。苦情があった場合、その対応について聞きたい。

△ プレーパークの初回開催時に、プレーパークの準備開始時間を開始時間と勘違いして来場した参加者がいた。大きなトラブルにはならなかったが、2回目からは準備開始時間と開始時間を明記するようになった。また、プレーパークでは子どもたちが自由に泥遊びや水遊びを楽しむことができるが、保護者は子どもが泥だらけになることに忌避感を抱いていた。そのほか、当初は認められていなかった公園内の穴掘りを、市担当課に交渉してもらうことで可能にしたことはあった。

○ 人件費について、時給1,000円で問題はないのか。

△ 人件費について、事業提案時の予算では時給1,000円としたが、実際の時給は1,230円である。

○ プレーパークについて、事業報告の内容では11月開催分が中止となった旨の報告がされたが、雨天により中止となったのは12月開催分で間違いないか。

また、令和8年度のプレーパーク開催に向けて、具体的な改善策はあるか。

審 議 経 過

(発信者)

◎印：座 長

○印：委 員

●印：事務局

△印：事業実施団体

▲印：市担当課

△ 雨天により中止となったのは12月開催分のプレーパークであり、事業報告の内容は誤りであった。

プレーパークについて、行政が許可するならば、可能な限り開催したいと考えている。2月開催分は前日から降雪となり、キャンセル者も多く発生する等、開催の可否を最後まで悩んだものの、最終的に開催した。結果的に降雪の中での開催となったが、危険を減らしつつ最低限のルールを設けた遊びを促すことで、参加者が安心して楽しめるようにした。その結果、親子連れを中心に多くの方が参加し、大勢が雪だるま作りやかまくら作りを楽しむ場となった。元々予定していた開催内容ではなかったものの、参加者からは好評であったことから、令和8年度も工夫を凝らしてプレーパークを運営したい。

一方で、プレーパーク開催に当たっては、ボランティアの募集や開催場所のスケジュール調整など課題も多く、天候や台風の影響で急遽中止となることが予想される。その場合、開催日を変更し、近隣の公園や学校での開催を別途案内することで、毎月1回のプレーパーク開催を維持したい。

○ 実際に令和8年度に実施を予定している具体的な改善策について伺いたい。

△ 予定している改善策について、小規模なプレーパークの開催や出張形式のプレーパークの開催を進めるとともに、ボランティアの大規模な募集を目指している。将来的には、プレーパークの定期開催を通じて、地域住民の居場所となるようなプレーパークの開催を目指したい。

現状、プレーパーク開催に要する荷物は、車両で会場に運搬しているが、公園内に倉庫を設けることができれば、準備の効率化や準備に必要な人数の削減が可能となり、運営の負担軽減が期待できる。また、他市のプレーパークの事例を参考にして、開催規模の拡大や効率化を追求したい。そのほか、令和8年度は雷塚公園を中心としたプレーパーク開催も計画しており、知名度を向上させるために、「いつでもここにあるプレーパーク」というイメージを根幹に据えた運営を目指したい。

○ 協働事業の実施に当たり、実施団体と市担当課の双方に認識のずれがあったと思う。令和8年度の協働事業実施に向けて、お互いが思う一番の課題とその解決策、協働先に依頼したいことがあれば伺いたい。

▲ 協議や調整の時間を十分に確保することができなかった。特に、事業実施スケジュールの調整は、より綿密な打合せを実施すべきだった。令和8年度は、事業実施スケジュールに重点を置き、実施団体と事業実施に係る調整を図りたい。

△ 市担当課には、プレーパークのプレ開催時等に訪問いただいたり、様々な相談に対応いただいている。協働事業として事業を実施することが初めてであるため、実施団体としての思いや理念が先行しすぎてしまうことがある。そのため、市担当課には、具体的な事業展開やプレーパークに対するアドバイスをいただきたい。実際に、会場の設営に当たり看板掲示の提案をいただき、対応した。

◎ 最後に、令和8年度以降の協働事業実施に向けて意思表示等はあるか。

△ 3年間の協働事業実施期間で、地域に根付いたプレーパーク開催を実現したいと考える。しかし、協働事業は初めての試みであり、

|   |  |
|---|--|
| <p>審 議 経 過</p> <p>(発信者)<br/> ◎印：座 長<br/> ○印：委 員<br/> ●印：事務局<br/> △印：事業実施団体<br/> ▲印：市担当課</p> | <p>様々なノウハウを蓄積しながら事業を実施している状況である。今後も地域住民のニーズに確実に応えられるよう、引き続き取り組んでいきたい。</p> <p>議題2 事業仮評価について</p> <p>◎ 議題2は評価に係る協議を含むため、非公開とする。オブザーバーには退席いただく。</p> <p>(オブザーバー退席)</p> <p>—非公開—</p> <p>議題3 その他</p> <p>— 議題3について、事務局から説明 —</p> <p>◎ 事務局の説明に対する質疑等はあるか。<br/> 令和8年度第1回市民協働推進会議の開催はいつ頃か。</p> <p>● 4月中の開催を予定しているが、開催に当たり、実施団体より事業結果報告書等の提出が不可欠であることから、開催時期に多少のずれが生じる可能性はある。</p> <p>◎ 会議の開催に係る日程調整は事務局が行うのか。</p> <p>● お見込みのとおり。</p> <p>◎ 以上をもって、令和7年度第2回武蔵村山市市民協働推進会議を閉会する。</p> |
| <p>会 議 の 公 開 ・<br/>非 公 開 の 別</p>  | <p><input type="checkbox"/>公 開 傍聴者： _____ 0人</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非 公 開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由<br/> 〔 事業の評価過程を明らかにすることで、公正な事務を行えなくなるおそれがあるため 〕</p>  |
| <p>会 議 録 の 開 示 ・<br/>非 開 示 の 別</p>  | <p><input type="checkbox"/>開 示</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>一部開示 (根拠法令等：武蔵村山市情報公開条例 第8条第5号)</p> <p><input type="checkbox"/>非 開 示 (根拠法令等： )</p>  |
| <p>庶 務 担 当 課</p>  | <p>協働推進部 協働推進課 (内線： 243 )</p>  |

(日本工業規格A列4番)